

ペーパー
クラフト

人工衛星イザナギをつくろう!

★必要なもの★

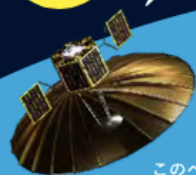
用紙はA4サイズ(10枚)で印刷してくださいね。

●定規 ●カッター ●ハサミ ●接着剤(のり)

※小さいお子さんがはさみやカッターを使うときは必ず大人の手導のもとでお願います。

これもあると便利!
・両面テープ
・木工用ボンド
・つまようじ

完成したら最後のページの絵を背景にして飾ってね!



このペーパークラフトでQPS研究所の小型人工衛星「イザナギ」を作ることができます。イザナギの詳細な説明は下記をみてくださいね。

QPS研究所の人工衛星の特徴は?

人工衛星には地球観測衛星や、通信放送衛星、科学衛星など色々な種類があります。

その衛星から送られてくる情報は、天気予報やテレビ中継、GPSなどの形で私たちの毎日の生活に役立っています。

QPS研究所の衛星は地球観測衛星のひとつです。100kgと衛星の中では小型ですが、レーダーを使って、昼でも夜でも、天気が悪いときでも地球上で何が起きているかを宇宙から観測することができます。



※イザナギのイメージ画にある衛星の両側についている扇型の太陽電池パドルは含まれていません。

1号機イザナギについて

2019年12月に1号機がインドの宇宙センターから打ち上げられました。名前を「イザナギ」と言います。日本で初めての小型レーダー人工衛星です。

イザナギの一番の特徴は直3.6mもある大きなアンテナです。このアンテナは、ロケットに乗せて打ち上げる時には小さく折りたたまれていて、宇宙空間に到着してから傘のように大きく広がります。



Photo by QPS

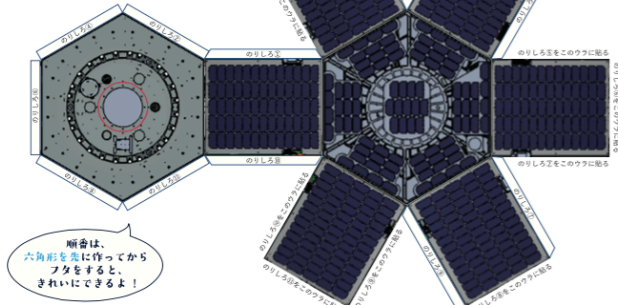
Photo by QPS

QPS研究所の人工衛星でできること

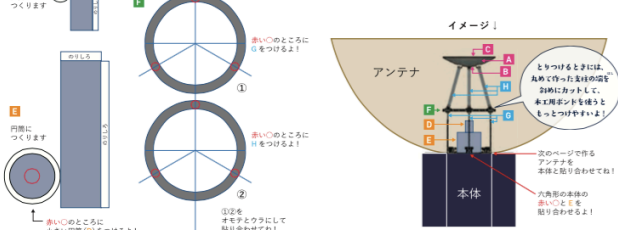
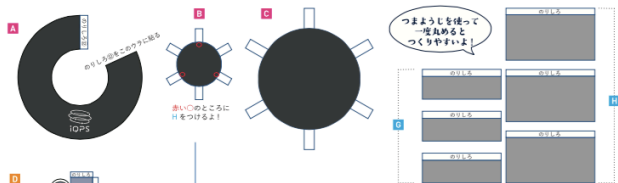
QPS研究所はこの小型のレーダー人工衛星をこれから約4年間で36機打ち上げる予定です。そうすることで、それぞれの衛星が協力し合って、地球上のほぼどこでも10分以内に観測することができます。また、地球の好きな場所を選んで、そこで何が起きているかを10分ごとに見続けることもできます。

この衛星が観測する情報は、私たちの住んでいる街をさらに安心して安全なものにしたり、経済を発展させたりなど、未来を大きく変える力を持つものです。みなさんは地球上のどんなものを見たいですか?

■ 本体
ろっかつぱい
はこ
六角形の箱を
つくります。



順番は、六角形を裏に作ってからフタをしますと、きれいにできるよ!



■ アンテナ(下)-① 3つの羽を組み合わせて 傘のように丸くつくります。

